

2022年度 近畿地区子ども会大会 報告書

テーマ「夢のある地域に向けて、子ども会の未来を探ろう」

1. 趣 旨

地域の人たちとのふれあいやふるさとの遊びの体験は、子どもの健やかな成長に欠かすことのできないものです。こうした人と人とのつながりを広げるのが、社会における子ども会の役割です。しかし、近年、少子高齢化や地域格差が急速に進み、人々の連帯意識が低下し、貧困、児童虐待、いじめ、ひきこもりなど子どもを取り巻く社会状況は急激に変化しています。今、社会教育やまちづくりの有り方が大きく変化する中、子ども会の改革が求められています。

本大会では、児童、Jリーダー、Sリーダー、指導者、育成者、行政、企業などの関係者が一堂に会し、夢のある地域に向けて子ども会の未来を探ります。

2. 日 時

2022年12月4日（日）

9：30～12：00 地下2階体育室にて「育成者大会」開催

受付開始 8：30

13：00～16：00 2階及び3階にて「子ども会笑学校」開校

午後の部受付開始 12：30

3. 会 場

大阪府教育会館「たかつガーデン」地下2階・地下1階・2階・3階
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号（近鉄「大阪上本町駅」北側）

4. 主 催

公益社団法人全国子ども会連合会
近畿地区子ども会連絡協議会
一般財団法人大阪府こども会育成連合会

5. 後 援

厚生労働省、文部科学省、大阪府、大阪府教育委員会

6. 参加者 242名（うち、子ども70名）

- ①児童、生徒、各リーダー、地域の方々（大阪府内及び近畿各府県）
- ②育成者、地域青少年関係者、企業、行政、青少年育成関係者等（近畿各府県）

7. 参加費

大人ひとり 500 円（小中高生以下は無料）

8. 宿 泊

前泊・後泊とも各自で手配

9. 情報交換会

一日開催のため情報交換会は無し

10. 日 程

8:30 ～ 9:20 受付（地下2階体育室にて）

9:30 ～ 10:40 育成者大会（開会～表彰式～基調講演）（地下2階体育室）

開会の言葉

一般財団法人大阪府子ども会育成連合会理事長 佐古 員規

主催者挨拶

公益社団法人全国子ども会連合会会長

美田 耕一郎

近畿地区子ども会連絡協議会会長

安積 章仁

来賓紹介・来賓祝辞

大阪府知事

吉村 洋文 様

（代理出席：大阪府副知事 海老原 諭 様）

大阪府教育委員会教育長

橋本 正司 様

（代理出席：大阪府教育庁 市町村教育室長 榊田 千佳 様）

祝電披露

近畿地区子ども会連絡協議会表彰式（2021年度・2022年度）

10:40 ～ 12:00 基調講演「子どもたちの理解・魅力ある子ども会活動のつくり方」
赤木 功 様

12:00 ～ 13:00 <昼休み>

（昼食は地下1階「オリーブ」または各ブース出展の部屋にて）

12:30 ～ 13:00 子ども会笑学校のみ参加者 受付（地下2階体育室にて）

13:00 ～ 13:15 入学式（地下2階体育室にて） 佐古理事長挨拶

13:15 ～ 15:45 子ども会笑学校（2階及び3階の計15部屋にて開校）
（創作ブース／体験ブース／展示ブース）

15:45 ～ 16:00 卒業式（地下2階体育室にて） 平田副理事長挨拶

近畿地区子ども会連絡協議会表彰

2021 年度大会中止のため2 か年度同時表彰

《2021 年度受賞者》

大阪府	平田 薫 様 (豊能町)	東 茂元 様 (門真市)
	松下 信子 様 (松原市)	田代 直博 様 (高石市)
	高橋 辰二 様 (岸和田市)	
兵庫県	竹内 守男 様 (加東市)	小岸 千恵子 様 (明石市)
	仙波 琴音 様 (尼崎市)	三好 津代司 様 (尼崎市)
	池田 博文 様 (三木市)	
滋賀県	角田 豊 様 (大津市)	
和歌山県	水崎 圭子 様 (岩出市)	浦松 多都子 様 (岩出市)
	片山 雅生 様 (紀の川市)	法花 真左美 様 (太地町)
	小原 真子 様 (串本町)	

以上16名

《2022 年度受賞者》

大阪府	松村 朱実 様 (池田市)	井出上 一夫 様 (大東市)
	岡本 祐典 様 (藤井寺市)	千葉 昌一 様 (和泉市)
	寺川 博章 様 (熊取町)	
兵庫県	守上 三奈子 様 (芦屋市)	稲岡 美奈子 様 (加東市)
	森下 龍峰 様 (姫路市)	藤本 均 様 (豊岡市)
	沖之島 千廣 様 (洲本市)	
奈良県	山田 紀子 様 (五條市)	高岡 一恵 様 (橿原市)
滋賀県	奥野 博志 様 (日野町)	
和歌山県	村中 艶 様 (岩出市)	楠木 幸子 様 (有田市)
	高野 和昌 様 (太地町)	

以上16名

基調講演

タイトル「子どもたちの理解・魅力ある子ども会活動のつくり方」

■講師紹介〔赤木 功 様〕

〈職歴〉株式会社読売旅行（1990年）

財団法人大阪府青少年活動財団 ユースサービス大阪（1992年）

大阪府福祉部児童福祉課 出向（1999年）

大阪府立大型児童館ビッグバン チーフディレクター

財団法人大阪府青少年活動財団 企画業務課（2003年）

此花学院高等学校 教員（2012年）

生駒山麓公園マネージャー（2013年）

柏原市竜田古道の里山公園（スマイルランド）所長（2016年）

特定非営利活動法人ナック 理事（2017年） ※現在に至る

〈所属〉特定非営利活動法人ナック 理事

大阪府国際交流推進機構 監査役

一般財団法人大阪府こども会育成連合会 評議員

〈資格〉心理カウンセラー1級

キャンプディレクター1級

社会科教員免許（中学校1種、高等学校1種）

国内旅行取扱主任 ※その他9種の資格

〈書籍〉ユースレポート96、他多数

〈講師〉年間：大阪労災看護専門学校等 他3校

単発：近畿各府県の防災教育研修、他多数



子ども会笑学校「出展ブース」 2階および3階の全会議室使用

- ①三島ブロック：4市連合）毛糸でクリスマスリース作り（創作）2階〔百合〕
毛糸を使って誰でも簡単に作れるリースをクリスマス用に作成しました。
- ②豊能ブロック：豊中市）イライラ棒（2機用意）（体験）3階〔蘭〕
テレビでおなじみのイライラ棒でドキドキ・ハラハラを体験しました。
- ③北河内ブロック：交野市）魚釣りゲーム（体験）3階〔菊〕
磁石が付いた釣り竿で魚（ラミネート加工）を釣って楽しみました。
- ④中河内ブロック：八尾市）紙飛行機・折り紙であそぼう（創作）3階〔桜〕
簡単に作れる紙飛行機数種類と折り紙を作りました。（作り方指導あり）
- ⑤南河内ブロック：大阪狭山市）カプラでアート（創作）2階〔ガーベラ〕
フランス生まれの木製ブロックでタワーやアーチ、お城などを作りました。
- ⑥泉北ブロック：泉大津市）スマートボール体験（3台用意）（体験）3階〔桃〕
昔懐かしいスマートボールで思いっきり楽しみました。
- ⑦泉南ブロック：岸和田市）昔あそび体験（体験）2階〔藤〕
けん玉やコマ回しなど昔流行ったあそびの体験をしました。
- ⑧泉南ブロック：泉佐野市）ストロー飛行機（創作）2階〔牡丹〕
ストローと台紙を使って飛行機を作り、それを飛ばして遊びました。
- ⑨泉南ブロック：貝塚・熊取・田尻）ストラックアウト（体験）3階〔ローズ〕
ドッチビーを使ってストラックアウトを楽しんでいただきました。
- ⑩NPO 法人ナック：牛乳パックのけん玉（創作）3階〔橘〕
牛乳パックから「けん玉」を作り、それを使ってけん玉遊びを楽しみました。
- ⑪兵庫県：はばたけひょうご、はばたくひょうご（創作体験展示）3階〔カトリア〕
紙相撲、輪ゴム飛ばし、けん玉、オセロ、防災まちあるき、防災食、その他、兵庫のあそび場は盛り沢山の出し物で好評を博しました。
中でも「けん玉体験コーナー」では、講師のレクチャーを受けて、多彩な技に楽しくチャレンジする子どもたちで溢れていました。また、全子連・美田会長をはじめ各府県子連の指導者・育成者もその輪に加わり、終始和やかに日本の文化を楽しみました。
- ⑫滋賀県：遊び心をわしづかみ（創作体験展示の5つの出し物）2階〔コスモス〕
森のエンピツ、近畿子ども会タワーを建てよう、キャップであそぼう、宅急便は大いそがし、3Dホログラムを楽しもう！ さすがに遊びの達人揃いでした。
- ⑬奈良県：割り箸鉄砲（創作）2階〔鈴蘭〕
奈良のお家芸、割り箸を使って鉄砲を作り、バルーンアートも楽しみました。
- ⑭和歌山県：クラフト手芸（創作）3階〔堇〕
クラフトの先生による本格指導で今までにない作品を作りました。
- ⑮大阪府：世界にひとつだけの缶バッジを作ろう（創作）3階〔楓〕
お馴染みの缶バッジ製作、オリジナル作品を多数作りました。

研修会の総括

近畿ブロックは2018年度から5か年計画で育成研から形を変えました。児童、Jリーダー、Sリーダー、指導者、育成者、行政、企業など「子ども会」の関係者が一堂に会し、未来の子ども会のカタチを探る企画で、奈良県・滋賀県・和歌山県・大阪府・兵庫県の順で取り組みを始めました。

(和歌山県はコロナ禍で2年連続中止となり、最後の持ち回りで再度開催予定)

例年であれば、一泊二日で情報交換会も挟んで行っておりましたが、コロナ禍の収束が見通せず、よりリスクの少ない一日開催といたしました。

当初の計画通り、子どもを主役に置き、育成者と共に大勢で楽しんで頂きました。また、以前より安い参加費に設定したため、低コストに抑えるべく、すべての費用を見直しました。結果として近畿ブロックからの負担金(開催地補助金)を請求することなく、全子連負担金ですべてを賄い、なお且つ60万円以上を返金できるコンパクトな大会となりました。

この大会は今後の開催地への指標となったのではないかと思います。近畿ブロックは次年度も同じ一日開催、同じテーマで取り組む予定です。

※評価点(参加者の声)

1. 主役である子ども達が遠方からも多数参加して頂き、各地域の様々な年代の育成者や子ども達と交流の輪が広がった。またコロナ禍では中々味わえなかった貴重な出会いにより、今後の成長の糧となった。
2. 出展ブースの内容が多岐にわたっており、自分の地元での子ども会活動を活性化させる参考になった。

※反省点

1. 一部の大会実行委員やスタッフに負担がかかり、役割分担が上手く出来なかった。初期の振り分けに問題があった。
2. 午後の子ども会笑学校は活況を呈したが、午前の育成者大会を欠席する方が多く、午前中は予定人員の半数にも満たなかった。原因は午後の準備のため、早い時間から多数のスタッフがブース設営に関わったためであった。ブース設営開始時間を昼頃に設定するべきであった。

以上